

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる具象又は状況はない。

2 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法(定額法)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、重要性が乏しいため通常の賃貸借処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし

4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	—	—	—	—
該当なし				
小 計	—	—	—	—
特定資産				
富山県私学振興資金				
借入金積立金	95,000,000	0	0	95,000,000
法人貸付資金積立金	7,000,000	0	0	7,000,000
管理業務資金積立金	19,200,000	0	0	19,200,000
小 計	121,200,000	0	0	121,200,000
合 計	121,200,000	0	0	121,200,000

5 基本財産及び特定資産の財源等内訳

基本財産及び特定資産の財源等内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産 該当なし	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—
特定資産				
富山県私学振興資金 借入金積立金	95,000,000	(95,000,000)	—	—
法人貸付資金積立金	7,000,000	—	(7,000,000)	—
管理業務資金積立金	19,200,000	—	(19,200,000)	—
小 計	121,200,000	(95,000,000)	(26,200,000)	(—)
合 計	121,200,000	(95,000,000)	(26,200,000)	(—)

6 担保に供している資産

該当なし

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

該当なし

8 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

該当なし

9 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

10 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
兵庫県民債	13,038,029	13,013,000	△25,029
北海道債	12,996,236	12,993,500	△2,736
北陸電力債	10,000,000	10,066,000	66,000
合 計	36,034,265	36,072,500	38,235

11 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

12 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

13 関連当事者との取引の内容

該当なし

14 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載済につき省略
- 2 引当金の明細
財務諸表に対する注記に記載済につき省略